HISTORY

学園の沿革

学園創立者　ヴェンセスラウス・キノルド司教 略歴

1871年	7月　7日	ドイツ、ギールスハーゲンに生まれる。
1890年		フランシスコ修道会に入会。
1897年		司祭に叙階。
1907年		来朝。
1915年		初代札幌教区長に任命。
1924年	9月 28日	札幌藤高等女学校を設立。
1929年		司教に叙階。
1933年		光星学園を設立。
1952年	5月 22日	帰天。

建学の母　Sr.M.クサヴェラ・レーメ 略歴

1889年		ドイツ、オスターカッペルンに生まれる。
1907年		殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会入会。
1920年		来朝。
1958年		北海道社会貢献章。
1959年		勲四等宝冠章。
1971年		北海道開発功労章。
1980年		ドイツ連邦共和国から功労十字勲章。
1982年	10月　5日	満93歳で帰天。

初代学長　Sr.M.ヘレナ牧野キク 略歴

1895年		富山県に生まれる。
1927年		殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会入会。
1959年		北海道私学教育者表彰。
1960年		文部大臣表彰（教育者功労）。
1961年		藤女子大学初代学長に就任。
		藍綬褒章。
1966年		勲三等宝冠章。
1969年		北海道開発功労章。
1996年	6月 27日	満101歳で帰天。

1914年　7月　9日　● “愛”の伝道を志してクサヴェラ・レーメ（Xavera Rehme）外3人の修道女が故国ドイツを出発して日本に向かったが、たまたま第一次世界大戦が勃発したため地中海で6週間船中に抑留された後、空しくドイツへ引き返した。

1920年　5月 31日　● クサヴェラ・レーメは初志を貫徹しようとして、2人の修道女ヨハンナ・ベルヒマンス・サロモン（Jeanne Berchmans Salomon）、カンディダ・フォン・デル・ハール（Candida v.d.Haar）と共に再び故国を出発し、長い船旅の後8月14日横浜に上陸、同18日札幌市に到着、ここの聖ゲオルギオのフランシスコ修道会日本支部を設けて、カトリック精神を基調とした教育事業に着手した。

1924年　9月 28日　● 札幌藤高等女学校の校舎上棟式を行った。この日は本学園設立者ヴェンセスラウス・キノルド（Wenzeslaus Kinold）司教の保護の聖人Wenzeslausの祝日にあたるので、後に開学記念日と定めた。

12月 24日　● 高等女学校令による修業年限5か年の高等女学校として設立認可。設立者はヴェンセスラウス・キノルド司教。

1925年　4月　1日　● 札幌藤高等女学校開校。初代校長にヨハンナ・ベルヒマンス・サロモンが就任。

4月　3日　● 第1回入学式を挙行し、授業を開始。

7月　7日　● 校長にクサヴェラ・レーメが就任。

1930年　3月 19日　● 第1回卒業式を挙行。

4月　1日　● 補習科（修業年限1か年）を設置。

1934年　11月　1日　● 小樽市にマリア幼稚園を開設。

1938年　4月　8日　● 札幌市に藤幼稚園を開設。

1940年　12月 13日　● 財団法人組織とし、財団法人札幌藤高等女学校と称した。

● 設立代表者クサヴェラ・レーメ。理事長に長船ヒロが就任。

1941年　2月 24日　● 校長に牧野キクが就任。

1943年　6月　1日　● マリア幼稚園を小樽藤幼稚園に改称。

1944年　4月　1日　● 中等学校令の実施に伴い修業年限を4か年に定め、補習科を廃止。

1946年　12月 27日　● 本学園の母体である宗教法人カトリック殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会は青森市大字浦町字奥野における社会福祉法人藤聖母園の経営を引き受け、本学園の姉妹法人として発足。

1947年　3月 31日　● 財団法人を藤女子専門学校に改称。

専門学校令による藤女子専門学校設置認可。

1948年　4月　1日　● 新制度により藤女子高等学校・同中学校を設置。

● 在籍中の高等女学校生徒はそれぞれ両校の相当学年に編入。

6月 13日　● 財団法人藤学園と名称を変更。理事長に牧野キクが就任。

1950年　4月　1日　● 藤女子短期大学を開設（国文科、英文科、家政科）。

● 学長に牧野キクが就任。

● 函館藤幼稚園を開設。

1951年　2月 24日　● 財団法人を閉鎖し、学校法人藤学園に組織変更。理事長にクサヴェラ・レーメが就任。

1951年　3月 31日　● 藤女子専門学校を廃止。

1952年　4月　● 樺戸郡月形村において、さきに設定した農園林地73,000余坪の地に養護教育を目的とする新墾藤学園を開設。

1953年　4月　● 旭川藤女子高等学校を開設。

● 〈藤女子短期大学校舎第Ⅰ期工事並びに暖房用ボイラー室落成同年9月移転〉

1954年　4月　1日　● 藤保育専修学校を開設。校長牧野キク兼務。

● 旭川藤女子中学校を開設。

● 新墾藤学園中学校を開設（樺戸郡月形村）。

1955年　3月 31日　● 藤保育専修学校を廃止。

4月　1日　● 藤女子短期大学に保育科を開設。

● 旭川藤幼稚園を開設。

9月 30日　● 学園創立30周年記念式典を挙行。

1956年　4月　1日　● 北見藤女子高等学校・同中学校を開設。

10月 11日　● 青森県に青森藤幼稚園を開設。

1958年　4月　1日　● 新墾藤学園高等学校を開設。

1960年　4月　1日　● 藤女子短期大学に別科を設置。

1961年　4月　1日　● 藤女子大学を開設（国文学科、英文学科）。

● 学長に牧野キクが就任。

4月 20日　● 藤女子大学第1回入学式を挙行。入学許可者第1学年113名、第2学年42名。

1962年　4月　1日　● 苫小牧藤幼稚園を開設。

10月 20日　● 修道会本部総長より寄贈の白大理石聖母像を本学園中庭に建立、除幕式を挙行。

1963年　5月 15日　● 本修道会ドイツ本部よりイシドリス（Isidoris）総長来学、歓迎会を催す。

	9月	●〈新寄宿舎、鉄筋コンクリート地上5階建築工事に着手、この建築のため木造5階建ドイツ風の旧寄宿舎を取り壊した〉
	10月 1日	● 理事長にパウラ・ワイルケが就任。
1965年	4月 1日	● 埼玉県に草加藤幼稚園を開設。
	6月 1日	● 学園創立40周年の記念行事として新学舎建築着工。
1965年	8月 28日	●〈新寄宿舎が完成、落成式挙行〉収容人員400名。
	9月 28日	● 学園創立40周年記念式典を挙行。またこの日を中心にして記念バザー・音楽会・講演会等が行われた。
1966年	1月	●〈新学舎建築第Ⅰ期工事完了〉
1967年	4月	●〈大学校舎第2期工事一部完業、新校舎へ移転〉 ● 旧文学部校舎をキノルド記念館と改称。
	10月	●〈地下に新しく学園食堂、及び体育館が完成〉
1968年	4月 1日	● 江別市に大麻藤幼稚園を開設。
	10月 1日	●〈講堂完成、図書館落成式挙行〉
1970年	3月 31日	● 新墾藤学園、新墾藤学園中学校、新墾藤学園高等学校を廃止し、生徒を藤女子高等学校に収容。 ● 廃校の寄宿舎並びに土地の一部を寄附し、社会福祉法人藤の園養護老人ホーム藤の園を開園。(10月1日) 宗教法人カトリック殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会のシスターが経営に当たっている。
1971年	10月 1日	● 理事長に多田春代が就任。
1972年	12月 25日	● 元理事長パウラ・ワイルケ帰天。
1974年	4月 1日	● 学長に山下二枝が就任。
	6月 17日	● 牧野キクが藤女子大学・藤女子短期大学名誉学長に推挙された。
1975年	11月 1日	● 本学園創立50周年記念式典を挙行。
1980年	9月 30日	● 藤女子短期大学30年、藤女子大学20年の開学記念式典を挙行。
1981年	1月 19日	● 石狩町花川に新校地取得。
	9月 1日	● 理事長に宇山銈子が就任。
1982年	10月 5日	● 藤学園創設者クサヴェラ・レーメ帰天。
1983年	9月 1日	●〈藤学園セミナーハウス建築着工(1622.43㎡)〉
1984年	6月 30日	●〈藤学園セミナーハウス落成、祝別式挙行〉
1985年	4月 1日	● 学長に永田淑子が就任。
1990年	9月 28日	●〈藤女子大学・藤女子短期大学花川校舎建築着工〉
1991年	11月 24日	● 元学長山下二枝帰天。
1992年	3月 28日	●〈藤女子大学・藤女子短期大学花川校舎祝福・落成式挙行〉
	4月 1日	● 藤女子大学人間生活学部を開設(人間生活学科、食物栄養学科)。 ● 理事長に多田春代が就任。
	6月 13日	●〈藤女子大学人間生活学部開設式、祝賀会を挙行〉
1993年	4月 1日	● 藤女子短期大学家政科食物栄養専攻廃止。 ● 藤女子短期大学別科廃止。
	10月 1日	● 学長に土田將雄が就任。
1994年	4月 1日	● 藤女子短期大学家政科を生活学科に改称。
1995年	12月 25日	● 藤女子大学人間生活学部食物栄養学科が「管理栄養士養成施設」として指定された。
1996年	6月 27日	● 初代学長牧野キク帰天。
1997年	4月 1日	● 学長に永田淑子が就任。
1998年	4月 1日	● 理事長に安井匡子が就任。
	12月 16日	● 元理事長宇山銈子帰天。
2000年	4月 1日	● 藤女子短期大学募集停止。 ● 藤女子大学文学部英文学科を英語文化学科に、国文学科を日本語・日本文学科に改称。 ● 藤女子大学文学部文化総合学科、藤女子大学人間生活学部保育学科を開設。
	4月 10日	●〈藤女子大学北16条校舎新棟建築着工〉
	9月 28日	● 藤女子短期大学50周年、藤女子大学40周年の開学記念式典および祝賀会を挙行。
2001年	1月 5日	●〈キノルド記念館取り壊し〉
	3月 27日	●〈藤女子大学北16条校舎新棟祝福・落成式を挙行〉
	7月 19日	●〈キノルド資料館新築工事起工式〉
	8月 1日	● 藤女子短期大学廃止認可。
2002年	3月 9日	● 初代理事長長船ヒロ帰天。
	4月 1日	● 藤女子大学大学院人間生活学研究科(人間生活学専攻、食物栄養学専攻)を開設。
2003年	2月 22日	●〈キノルド資料館祝福・落成式を挙行〉
2005年	4月 1日	● 大麻藤幼稚園を学校法人北海道カトリック学園へ設置者変更。
2006年	4月 12日	● 元理事長多田春代帰天。
	10月 14日	● 本学園創立80周年記念式典を挙行。

2007年	4月 1日	● 理事長に永田淑子が就任。
		● 学長にフローレス ヘネロソが就任。
	9月 28日	●〈藤女子大学北16条校舎第2期新館祝福・落成式を挙行〉
2010年	9月 8日	● 前理事長安井匡子帰天。
2011年	4月 1日	● 学長に喜田勲が就任。
2015年	9月 28日	● 本学園創立90周年記念式典を挙行。
	11月 22日	● 学長喜田勲帰天。
	12月 5日	● 学長に永田淑子が就任（本学園理事長と兼務）。
2017年	3月 25日	●〈藤女子大学北16条校舎新棟祝福・落成式を挙行〉
	4月 1日	● 学長にハンス ユーゲン・マルクスが就任。
2018年	9月 28日	●〈藤女子大学聖マリア聖堂献堂ミサを挙行〉
	10月 26日	● 元学長土田將雄帰天。
2019年	4月 1日	● 旭川藤女子高等学校及び北見藤女子高等学校を学校法人北海道カトリック学園へ設置者変更。
2020年	4月 1日	● 藤女子大学人間生活学部子ども教育学科を開設。
		● 藤女子大学人間生活学部保育学科募集停止。
		● 旭川藤幼稚園を学校法人北海道カトリック学園へ設置者変更。
2023年	4月 1日	● 藤女子大学人間生活学部保育学科廃止。
2024年	4月 1日	● 学校法人藤学園と学校法人天使学園が法人合併し、学校法人藤天使学園に改称。
		● 小樽藤幼稚園を学校法人北海道カトリック学園へ設置者変更。
		● 学長に渡邉頼純が就任。
2025年	4月 1日	● 藤女子大学人間生活学部をウェルビーイング学部に、人間生活学科を地域創生学科に、食物栄養学科を食環境マネジメント学科に改称。
		● 藤女子大学大学院人間生活学研究科をウェルビーイング学研究科に、人間生活学専攻をウェルビーイング学専攻に、食物栄養学専攻を食環境マネジメント専攻に改称。